

■保証について

〈保証内容のご確認とお願い〉

●この保証書は、記載内容(無料修理規定)に基づいて、無料修理を行うことをお約束するものです。本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の有償修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談室までご相談ください。

●無料修理を受けられる場合は、「ご購入明細書」が必要になります。

お買い上げ日と販売店を、「ご購入明細書」にてご確認いただき、大切に保管してください。

※「ご購入明細書」とは、製品の納品時にお客様にお渡しする「納品書兼出荷案内書」・「販売店が発行する納品書(製品明細の記載があるもの)」のことです。

〈保証期間について〉

●保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに準拠し、電気部品を除いて、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年	外観・表面 仕上げ	塗装および樹脂部品の変色・退色、 レザー・クロスの耗耗。
2年	機構部・ 可動部	引き出し・スライド機構・扉の開閉・ 錠前・昇降機構などの故障。
10年	構造体	強度・構造体にかかる破損。 (オプション、一部の製品を除きます)

※使用頻度としましては、週40時間(週5日として1日8時間)の労働時間を想定しています。

24時間体制の執務、年中無休での業務や、これに準ずる過酷なご使用をされるところ(消防・警察・鉄道・各業種の監視室・警備室・新聞社・TV局・学生寮・病院等)での使用頻度を前提とした保証期間ではありません。ご理解の程お願い致します。

●電気部品に関しましては、下記の年限とさせていただきます。

1年	電気部品	照明器具、スイッチ、ACアダプタ、 コンセント、モーターなど。
----	------	------------------------------------

お試し用の電池は、保証対象外です。

〈無料修理規定〉

1.保証期間中に、取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で当社の責任と認められる不具合・故障が発生した場合は、無料修理をさせていただきます。

その際、張り地などの部材交換が必要な場合に本製品と同等の機能部材を使用する場合があります。

購入店名 _____

購入店住所 _____

電話番号 _____

※購入の後、ご記入くださるようお願い致します。

コクヨ株式会社

本社オフィス 〒537-8686 大阪市東成区大今里南6丁目1番1号

ホームページURL <https://www.kokuyo.co.jp/>

お問い合わせ、ご相談は

お客様相談室

kokuyo.jp/soudan/



2402130013DKH

KOKUYO

取扱説明書

EDIA
エディア

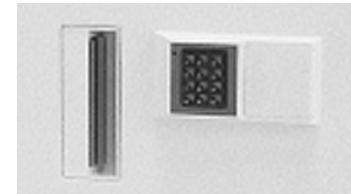
耐火庫両開き扉

シリンダー錠 BWU-SFS58
BWU-SFS59

コンピューターロック BWU-SFE58
BWU-SFE59

耐火庫ラテラル3段

シリンダー錠 BWU-SFL3A58
BWU-SFL3A59



コンピューターロック



もくじ

このたびはコクヨ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

※諸般の事情により、予告なく仕様が変わることがあります。
あらかじめご了承ください。

1. 基本性能 1
2. 安全上のご注意 3
3. 未永くご使用いただくためのご注意 5
4. 各部のなまえと付属品 6
5. 使いかた 8
6. 購入後はじめて扉を開けるとき(コンピューターロックのみ) 10
7. 暗証番号の登録のしかた(コンピューターロックのみ) 11
8. 扉の開けかた・閉めかた(コンピューターロックのみ) 13
9. 電池の交換のしかた(コンピューターロックのみ) 15
10. お手入れのしかた 16
11. 故障かな?と思ったら(不調診断) 17
12. 部品の交換について 18
13. 仕様 18
14. 組み立てかた 19

1. 基本性能

① 耐火性能

この耐火金庫は、JIS規格に基づく一般紙用1時間耐火試験（※1）に合格しています。

△注意

- 万一の火災時には、庫内の温度が100°Cを超える場合があります。また、多量の水蒸気が発生しますので、高熱や水蒸気に耐えられないものの収納は、絶対に避けてください。フロッピーディスクなどの収容には専用の耐火金庫をご使用ください。

- 耐火金庫の有効耐用年数は、製造後20年です（※2）。20年を超えてのご使用は、火災時に収納物が変質したり、焼失するおそれがありますので、必ず新品と交換されることをお勧めします。

② 防盗性能

この耐火金庫は、耐火性能本位に造られており、火災から守ることを目的としています。工具などを用いた破壊には耐えられませんので、ご注意ください。盗難のおそれがある金品類は、防盗金庫をお使いいただくことをお勧めします。

△注意

火災・盗難に備えて、耐火金庫に収納する物品については、②ページの表で確認してから保管してください。

（※1）火災時を想定して、炉内の加熱温度（常温～927°C）に合わせて耐火金庫を1時間加熱する。加熱終了後、耐火金庫の内部温度に低下が認められるまで炉内で冷却する。この間、耐火金庫内の温度が177°C以下であること。

また、炉内冷却終了後、庫内の紙に変色・劣化がなく、印刷物の文字が判読できること。

（JIS S 1037）

（※2）製造初年の金庫の庫内温度は、JIS規格によって火災時に177°C以下に保たれるように造られていますが、ご使用によってその耐火性能は年々低下し、製造20年後の金庫の残存性能確認試験において、耐火試験では庫内温度が200～300°Cにも上昇しており、庫内の一般紙類は茶褐色に変質（一部炭化）し、印刷物の文字の判読が困難でした。（日本セーフ・ファニチュア協同組合連合会）

③ 防水性能

この耐火金庫を、耐火性能本位に造られており、火災から守ることを目的としています。耐火構造上、防水性能はありませんので、ご注意ください。火災時の放水や水害によって、水をかけたり浸水すると、内部に水が入ります。

①

この金庫は耐火金庫です

防盗性能はありません。

耐火性能の
有効耐用年数

20年



製造後20年を経過してのご使用は、火災時に収容物の変質・焼失の恐れがあります。



この金庫は、フロッピーなどの記憶媒体やフィルム、宝石・貴金属、皮革製品、精密機器、美術品など…火災の高熱、蒸気の発生に耐えられない物の収容には適しません。また収容物の長期保存は、変質・変形する場合がありますので、十分ご注意ください。



以下の表により、収納物を確認してください。特に破壊などによる盗難のおそれのあるもの、また高熱や水蒸気で収納物の変質のおそれのあるものは、入れないでください。

保管する品の一例と注意					
火災に 耐えられるもの	火災の高熱、蒸気の発生に 耐えられないもの	工具などの破壊によって 盗難のおそれのあるもの			
一般紙、一般紙を用いた書類、書籍、印刷物、コンピューター、アウトプット紙、紙幣、小切手（ただし工具等の金庫破りによる盗難を除く）、金属類など。	フロッピー、磁気テープ、ビデオテープ、コンパクトディスク、磁気カード、フィルム類のすべて。 52°C～65°C以下でも蒸気にさらされると磁性が消えます。	真珠、ひすい、エメラルド、オパール、半貴石（色の薄い石、アクアマリン、トルマリン）、カメラ、レンズ、皮製品など。 汚損、変色、変質、ヒビ割れなどの可能性があります。	書、絵画、掛軸などの美術品、骨董品、漆器、塗物、金箔類、装飾品、細工物など。 著しく変色、変形し剥脱するなど、価値を失います。	多額の現金、宝石、貴金属など。 夜間、休日の不在時に工具等による金庫破り、または金庫ごとの持ち逃げによる盗難の恐れがあります。	多額の現金、宝石、貴金属など。 夜間、休日の不在時に工具等による金庫破り、または金庫ごとの持ち逃げによる盗難の恐れがあります。

※この耐火金庫は、耐火性能本位に造られており、工具などの破壊には耐えられませんので、盗難のおそれのあるものは入れないでください。

※シリンダー錠、その他の消耗品などの耐用年数は、20年ではありませんのでご注意ください。

②

2.安全上のご注意

ここに書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですから、必ずお守りください。

△警告

取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性があります。

△注意

取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、物的損害が発生する可能性があります。

△警告

- 本体は必ず床固定して使用してください。また、他の本体と積み合わせて設置する場合は、必ず上下連結してください。転倒により、けがをすることがあります。

- お客様で、解体や移設・レイアウト変更をしないでください。
重量物ですから、移設・設置中に製品の傾斜や転倒により、けがの原因になります。必ず専門業者に依頼するか、お買い上げの販売店にご相談ください。

- お子様にさわらせないでください。
手や指をはさんだり、閉じ込められる原因になります。

- 製品を廃棄するときは焼却しないでください。
有害ガスが発生するなど、周囲に危険をおよぼす原因になります。

製品を廃棄するときは、専門業者に依頼するか、お買い上げの販売店にご連絡ください。

△注意

- 健康に影響をおよぼすことが考えられますので、以下の内容を守って使用してください。

- この製品を購入された当初は、化学物質の発散が多いことがありますので、しばらくの間は換気や通風を十分に行ってご使用ください。
- この製品をご使用になる室内が著しく高温多湿（温度28°C、相対湿度50%超が目安）になる場合は、窓を閉め切らないようにするか、強制的に換気を行ってください。

- 乱暴な取り扱いや用途以外の使用はしないでください。

けが・故障・破損の原因になります。

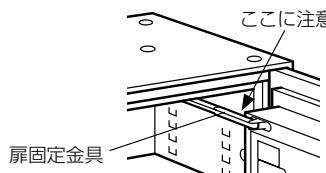
- 可動部のすき間に手や指を入れないでください。

けがの原因になります。

- 扉の開閉は、手を添えてゆっくり行ってください。

いきおいよく操作すると、扉固定金具が破損し、けがをしたり、他の家具を傷つけるおそれがあります。

- 扉はゆっくり閉め、扉と扉固定金具のすき間に手や指を入れないでください。
けがをする原因になります。



- 扉を開けたままで持ち上げないでください。

扉が本体より外れて落下し、けが・破損の原因になります。

- 扉や引き出しを閉める前に、庫内の収納物が扉や引き出しにはさまる状態になっていないか確認してください。
無理に閉めると施錠機構や耐火性能に支障をきたします。

- 万一、火災にあわれたときは、耐火庫が完全に冷えきってから開けてください。

開けたときに、収納物の紙類が燃え出しあるあります。

扉が開かないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

- この製品には、防水性能はありません。
火災時の放水や水害によって、水をかけたり浸水すると、内部に水が入ります。

- 可動部に注油しないでください。
油がたれて床や衣類を汚す原因になります。

- 製品の分解や改造はしないでください。
けがや故障の原因になります。

- ボルトやネジがゆるんだままで使用しないでください。
本体の変形・破損や転倒により、けがをする原因になります。早めに締め直してください。

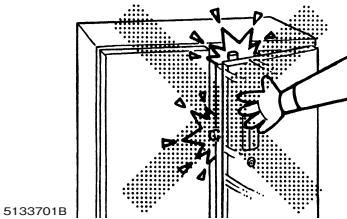
- 製品に貼ってあるラベルは、絶対にはがさないでください。

誤った使いかたや事故を防止するためのものです。ラベルがなくなったり、はがれたときは、当社から取り寄せ、正しい位置に貼ってからご使用ください。

- この製品を他の人が使用するときは、この取扱説明書をよく読んでから使用するようにご指導ください。

3.末永くご使用いただくためのご注意

- 直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所での使用は避けてください。故障や変色、変形の原因になります。
- 操作部には、衝撃を与えたたり、火気を近づけたり、水をかけたりしないでください。施錠機構の故障の原因になります。
- この取扱説明書や暗証番号控え、スペアキーは、庫内には入れないでください。また、キーと暗証番号控えは、別々に保管してください。(コンピューターロック)
- 暗証番号を忘れるとき、扉を開けることができなくなります。
あらかじめ「暗証番号控え」に記録し、絶対に忘れることがないようにしてください。(コンピューターロック)
- カンヌキが出ている状態で、扉を強く閉めないでください。
本体にカンヌキが当たり、施錠機構が故障する原因になります。



- 棚板や引き出しには、耐荷重（下表数値）を超えてものをのせたり、入れたりしないでください。
故障や変形の原因になります。

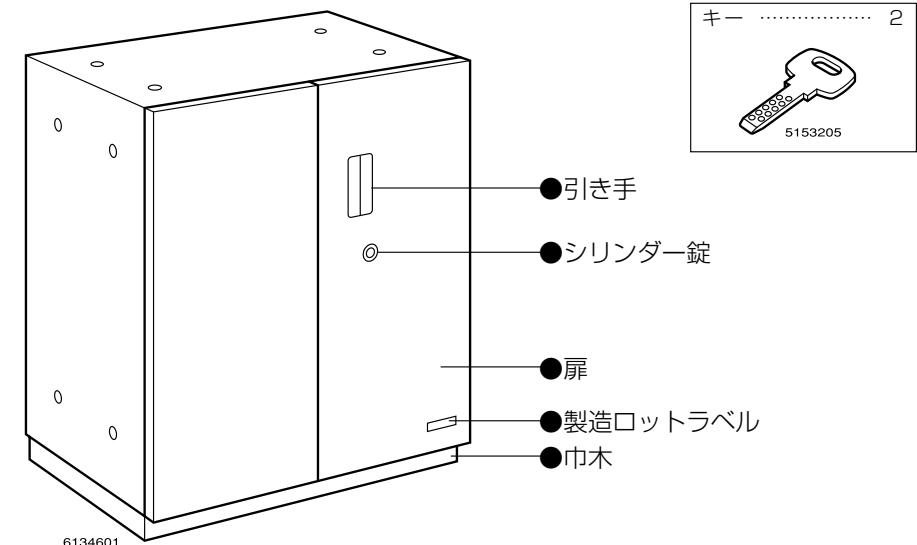
均等にのせたときの1段当たりの耐荷重

棚板	W800	441N[約45kgf]
	W900	490N[約50kgf]
引き出し	W800	274N[約28kgf]
	W900	314N[約32kgf]

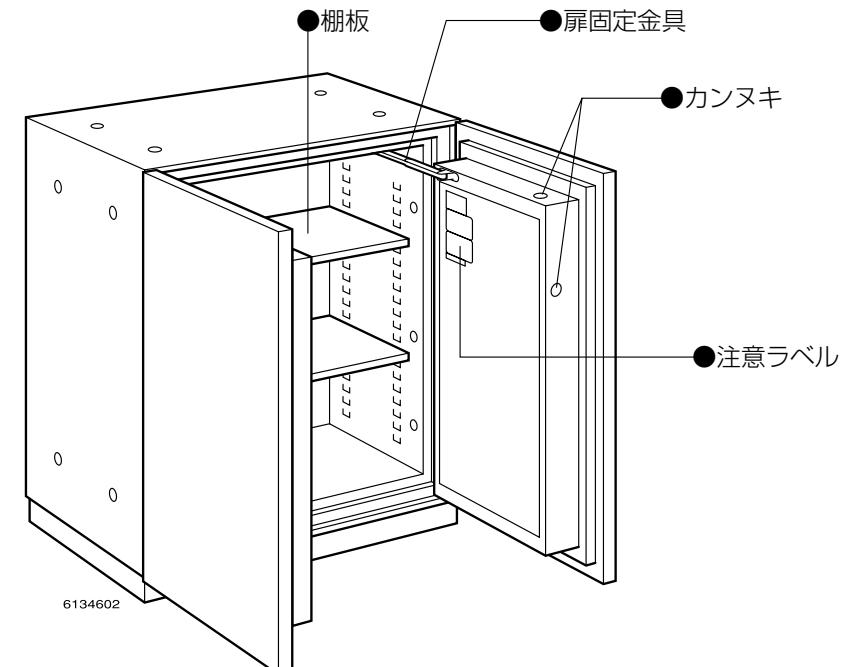
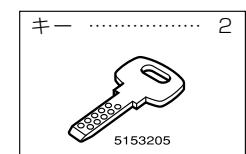
- キーを持って扉や引き出しを開閉しないでください。
製品が傷ついたり、鍵が破損する原因になります。
- キーに無理な力を加えて回さないでください。
鍵が破損する原因になります。
- 操作部やシリンダー錠には、注油しないでください。
ほこりなどが付着して、故障の原因になります。
- 庫内は密閉されていますので、庫内に湿気が出て、水滴が生じる場合があります。
ときどき扉を開けて風を通し、収納物の点検を行ってください。
- キーを紛失したときは、鍵番号を確認の上、お買い上げの販売店へ合い鍵の作成をご注文ください。
鍵番号は、鍵穴の周辺に刻印されています。
- ときどき、ボルトやネジのゆるみによるガタツキがないか点検し、ある場合は締め付けてください。
- 耐火金庫の構造体内部には、耐火性能を保持するために水分を含んだセメントが使われています。まれに、ご使用期間中に微量の乾いたセメントが金庫庫内に出現することがあります。耐火性能には影響を与えないものですが、その際には、乾いた雑巾などで拭き取っていただきますようお願いします。

4.各部のなまえと付属品

耐火庫両開き扉(シリンダー錠)

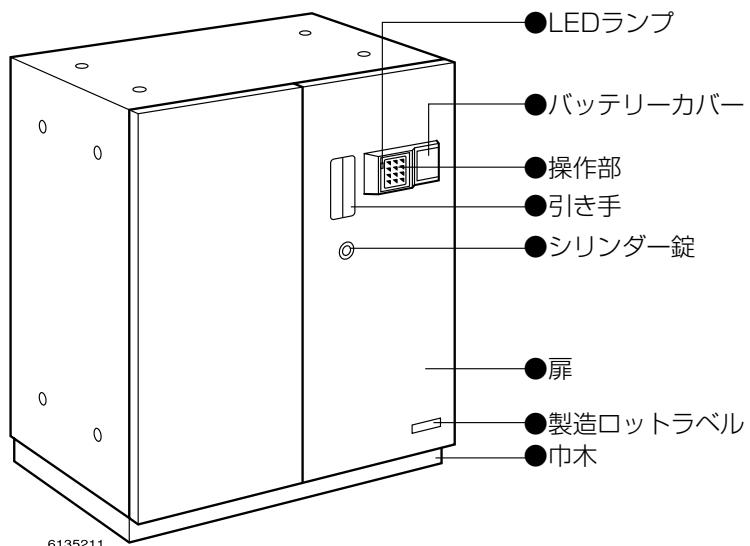


〈付属品〉

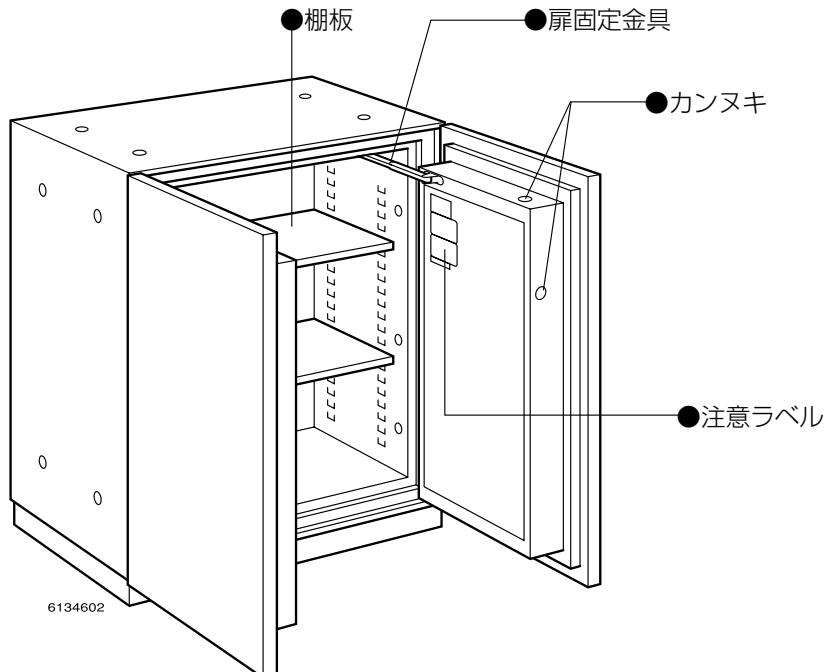
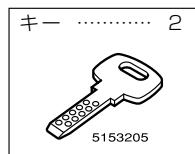


4.各部のなまえと付属品

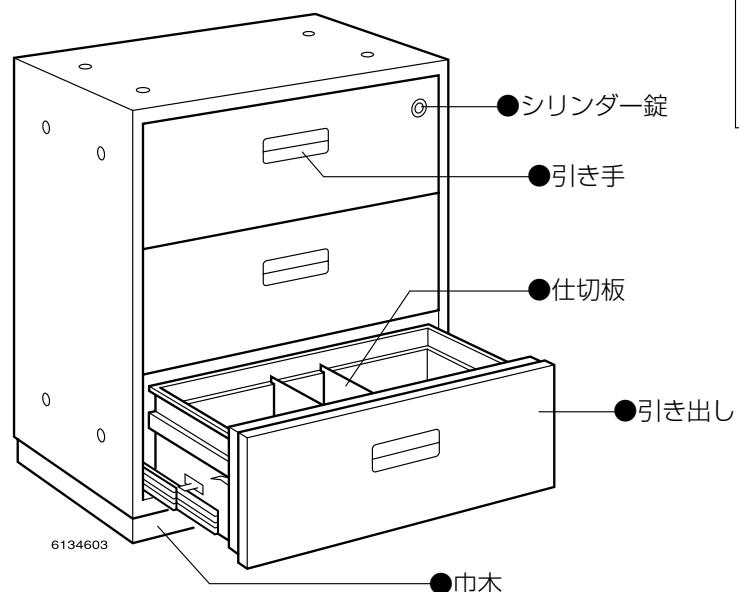
耐火庫両開き扉(コンピューターロック)



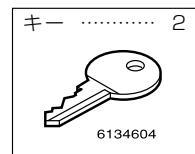
〈付属品〉



耐火庫ラテラル3段(シリンダー錠)



〈付属品〉



5.使いかた

①キーの使いかた

両開き扉の場合

〈施錠のしかた〉

鍵穴にキーを差し込み、反時計回りに360°回すと鍵がかかります。

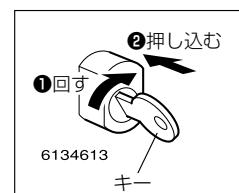
〈解錠のしかた〉

鍵穴にキーを差し込み、時計回りに360°回すと鍵が開きます。

ラテラルの場合

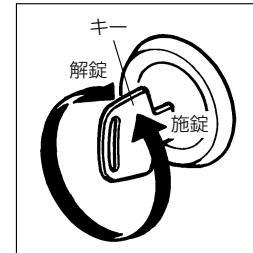
〈施錠のしかた〉

鍵穴にキーを差し込み、キーを回して押し込むと鍵がかかります。



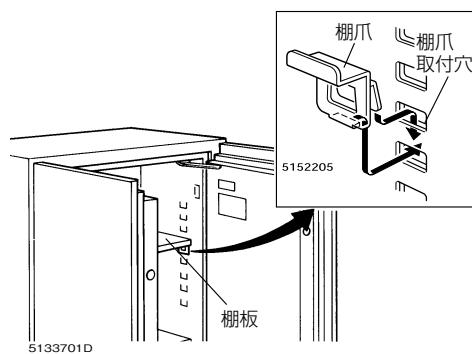
〈解錠のしかた〉

鍵穴にキーを差し込み、キーを回すと鍵が出て、鍵が開きます。



②棚板の高さ調節のしかた

棚板は、30mmピッチで高さ調節できます。調節は、棚板になにものせていない状態で行ってください。
棚板を外した後、棚爪をご希望の高さに付け替えて、棚板をのせてください。



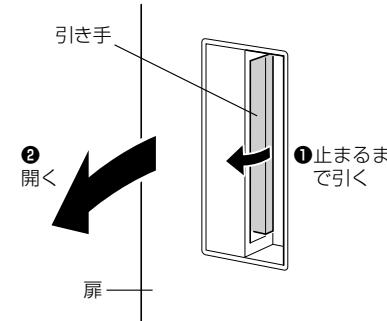
△注意

棚爪は、4カ所とも同じ高さに取り付け、爪が側板に確実に入っていることを確認してください。

棚板やのせているものが落下し、けが・破損のおそれがあります。

③扉の開けかた

引き手を止まるまで手前に引き、その状態のまま扉を開けてください。



6.購入後、はじめて扉を開けるとき(コンピューターロックのみ)

この耐火庫のご購入時は、暗証番号が設定されていますので、以下の要領で扉を開けてください。

1.シリンダー鍵にキーを差し込んでください。

2.バッテリーカバーに差し込まれている絶縁テープを引き抜いてください。
電源が入り、LEDランプ(緑色)が1回点灯します。

3.テンキーで*□□□□と入力してください。

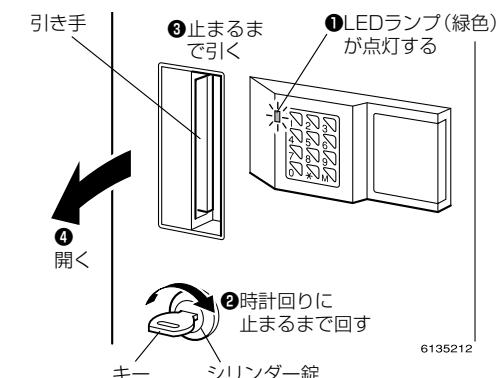
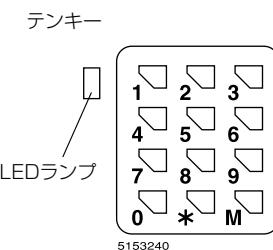
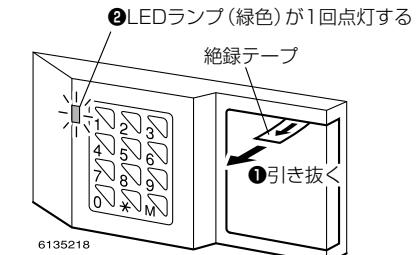
*この暗証番号は、お客様が独自の暗証番号を登録すると同時に無効になります。

4.確認音が鳴り、LEDランプ(緑色)が点灯している間に、キーを時計回りに止まるまで回し、引き手を止まるまで手前に引き、その状態のまま扉を開けてください。

*LEDランプ(緑色)が点灯中に扉を開けないと、ロックされます。
テンキー操作から3~4秒間、次の操作をしないと再度ロックがかかります。
キー操作と引き手操作は、一連の流れで行ってください。

〈ご注意〉

キーを持って扉を開けないでください。
破損の原因になります。



7. 暗証番号の登録のしかた(コンピューターロックのみ)

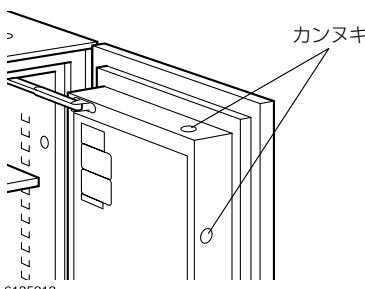
暗証番号は、4桁から8桁までの任意の数字を、操作部のテンキーで登録することができます。また、暗証番号は2種類（第1暗証番号・第2暗証番号）登録することができ、それぞれ独立して使うことができます。（例えば、使用者用に第1暗証番号、管理者用に第2暗証番号を登録されると、暗証番号忘れや緊急時の解錠に便利です。）

①操作時の注意

- すでに登録された暗証番号を入力した場合は、エラーとなります。他の暗証番号を入力してください。
- カンヌキが出ている場合は、登録操作ができません。解錠操作をしてください。
- 「ピビッ」という音が鳴り、LEDランプが赤色に2回点滅した場合は、最初からやり直してください。

②第1暗証番号の登録のしかた

- 扉を開き、解錠状態（カンヌキが扉の中に収まっている状態）になっているか確認してください。もし、収まっていないときは、キーを右（時計回り）に回して、カンヌキを収めてください。

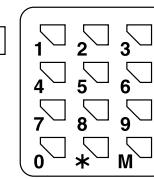


- 操作部のテンキーで暗証番号を入力してください。

(例) 暗証番号を**2 4 6 8**にセットする

場合

LEDランプ →



*「ピッ」

Mを1回—M「ピッ」

②「ピッ」

④「ピッ」

⑥「ピッ」

⑧「ピッ」

M「ピッ」「ピッ」

LEDランプが緑色に1秒間
点灯します。

お客様の
暗証番号
(4~8桁)

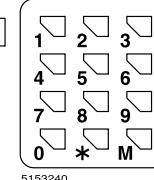
③第2暗証番号の登録のしかた

- 扉を開き、解錠状態（カンヌキが扉の中に収まっている状態）になっているか確認してください。

- 操作部のテンキーで暗証番号を入力してください。

(例) 暗証番号を**1 3 5 7 9**にセットする場合

LEDランプ →



*「ピッ」

Mを2回—M「ピッ」

M「ピッ」

①「ピッ」

③「ピッ」

⑤「ピッ」

⑦「ピッ」

⑨「ピッ」

M「ピッ」「ピッ」

LEDランプが緑色に1秒間
点灯します。

お客様の
暗証番号
(4~8桁)

④暗証番号登録時の注意

△注意

暗証番号入力後は、すぐに扉を閉めないで、必ず解錠テストを行ってください。

万一、登録方法が間違っていた場合は、扉を開けられなくなります。

● 暗証番号を登録する際、以下の操作を行うと、LEDランプが赤く2回点滅し、登録されませんので、再度最初から正しく登録し直してください。

- 暗証番号が1～3桁でMを押したとき。
- 暗証番号を9桁以上押したとき。
- *の後、Mを3回以上押したとき。

● 暗証番号は、安全上「1.2.3.4」や「1.0.0.0」など単純な番号は避けてください。

● 第1暗証番号を「0.2.4.6.8」と登録して、第2暗証番号を「0.2.4.6」と登録した場合、解錠操作のときに第1暗証番号と第2暗証番号の重複部分「0.2.4.6」だけで解錠し、第1暗証番号の登録が無意味になります。第2暗証番号の最初の数字が、第1暗証番号の最初の数字と同じにならないようにしてください。

暗証番号控え (登録した数字を記入してください。)

年	月	日	暗証番号
.	.	.	* □ □ □ □ □ □
.	.	.	* □ □ □ □ □ □
.	.	.	* □ □ □ □ □ □
.	.	.	* □ □ □ □ □ □
.	.	.	* □ □ □ □ □ □

本体扉用鍵番号

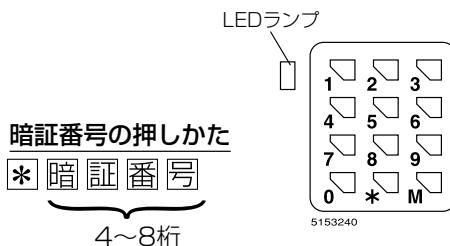
⑤解錠テストのしかた

お客様の暗証番号が正しく登録されたかどうかを確認するため、必ず以下の手順で解錠テストを行ってください。

△注意

万一、暗証番号を間違えて登録し、扉を閉めてしまうと、扉が開けられなくなります。

- 1.扉を開けた状態で、操作部のテンキーで暗証番号を押してください。



- 番号が一致したときは、LEDランプが緑色に点灯し、「ピッピッ」と信号音が2回鳴り、カチッと音がして解錠されます。(3~4秒間)

- 番号が不一致の場合は、反応がありません。この場合は、再度「7.暗証番号の登録のしかた」(11ページ参照)にしたがって、登録し直してください。

- 2.LEDランプが緑色に点灯し、信号音が鳴れば、暗証番号が正しく登録されていますので、扉を閉めてください。

これで解錠テストは終了です。

8.扉の開けかた・閉めかた**①操作時の注意**

- 各操作は、3~4秒以内に行ってください。
- 「ピビッ」という音が鳴り、LEDランプが赤色に2回点滅した場合は、最初からやり直してください。
- テンキーの#を押したとき「ピピッピッ」と鳴った場合は、暗証番号が登録されていません。
テンキーで* 0 0 0 0と入力することで解錠できます。

②扉の解錠と開けかた

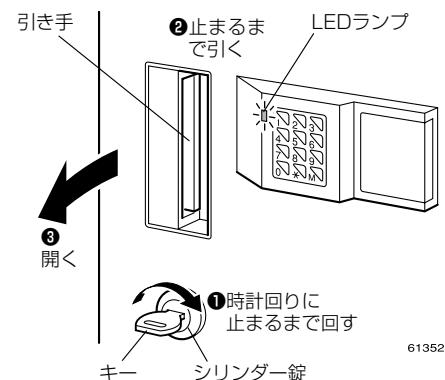
- 1.シリンダー鍵にキーを差し込んでください。
- 2.操作部のテンキーで暗証番号を押してください。



- 番号が一致したときは、LEDランプが緑色に点灯し、「ピッピッ」と信号音が2回鳴り、カチッと音がして解錠されます。(3~4秒間)
- 番号が不一致の場合は、反応がありません。
- 続けて4回間違った解錠操作をすると、警告ブザーが約30秒間鳴ります。正しい解錠操作をするまで、毎回同様に警告ブザーが鳴ります。警告ブザーが鳴り止んでから、正しい解錠操作をしてください。

(コンピューターロックのみ)

- 3.暗証番号を押してからLEDランプが緑色に点灯している間(3~4秒間)にキーを時計回りに止まるまで回し、引き手を止まるまで手前に引き、その状態のまま扉を開けてください。



※LEDランプ(緑色)が点灯中に扉を開けないと、ロックされます。

テンキー操作から3~4秒間、次の操作をしないと再度ロックがかかります。キー操作と引き手操作は、一連の流れで行ってください。

〈ご注意〉

キーを持って扉を開けないでください。
破損の原因になります。

※解錠されない場合は、入力した番号が正しいかどうか確認してください。
※「第1暗証番号」「第2暗証番号」とも、解錠方法は同じです。

③扉の施錠と閉めかた

扉を閉める前に、以下のことを確認してください。

- 扉のカンヌキが出ていないこと。
- 庫内の収納物が、扉にはさまれる状態になっていないこと。

- 1.扉を閉めてください。
- 2.シリンダー鍵にキーを差し込み、反時計回りに止まるまで回して、施錠してください。
- 3.キーを鍵穴から抜いてください。

△注意

扉を閉めた後は、引き手を引いて、扉がロックされていることを確認してください。

9.電池の交換のしかた(コンピューターロックのみ)

①電池の交換時期の目安

操作部の電池が消耗してきますと、

- テンキーの~~*~~を押した後、「ピー、ピー、ピー、ピー、ピー」という警報ブザーが5回鳴り、LEDランプが赤色に5回点滅します。

- テンキーを押しても「ピッ」と音がしない。などのサインを出します。

※電池の寿命の目安は、1日3～4回の開閉で約1年です。必ず1年をめどに交換してください。

付属の電池はモニター用ですから、早めに新しい電池と交換してください。

②電池の交換のしかた

〈使用電池〉

単3形アルカリ乾電池 4本

〈ご注意〉

- アルカリ乾電池以外は使用しないでください。

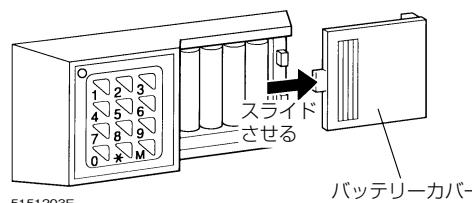
- 電池交換は、必ず4本とも新品に交換してください。

バラバラに交換すると、液もれの原因になります。

- 電池は1年ごとに交換することをお勧めします。

- 電池が切れたまま長期間放置しますと電池が液もれを起こし、故障の原因になります。

- 1.操作部横のバッテリーカバーを開いて、電池ホルダーの電池を交換してください。



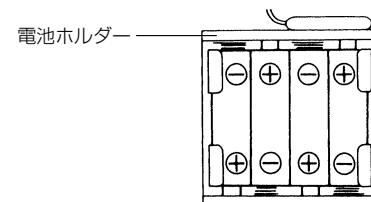
〈ご注意〉

- 電池の \oplus \ominus を間違えないようにしてください。

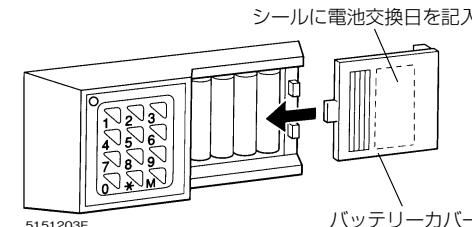
間違えてセットすると、新品の電池にもかかわらず、消耗状態(警報ブザーが5回鳴り、LEDランプが5回赤色点滅する)になります。

電池を正しくセットすれば、正常に戻ります。

- 電池がホルダーに、正しく収まっているか確認してください。



- 2.バッテリーカバー裏側のシールに電池交換日を記入し、カバーを元通りにセットしてください。



10.お手入れのしかた

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。

- 汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。

- 1.うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。

- 2.水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭き取ってください。

- 3.乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取ってください。

汚れを落とすときの注意

水にぬれたままにしないでください。

また市販の各種クリーナーやワックス、シミ抜きなどを使用される際は、その使用方法や使用上の注意をご理解の上、お客様の判断においてご使用ください。正しく使用されないと変色や変形など異常の原因になります。

■消毒のしかた

消毒のしかたと注意事項については、以下をご覧ください。

https://www.kokuyo-furniture.co.jp/manual/pdf/how_to_clean.pdf



11.故障かな？と思ったら(不調診断)

こんなときは → こう処置してください	
● 扉が開かない。	シリンダー錠が、正しく操作されていますか。 もう一度、解錠操作をしてください。 収納物がはさまっていることが考えられます。扉(引き手)を、通常より強く引いてみてください。
● 扉が閉まらない。	カンヌキが出ていませんか。 キーを右(時計回り)に回して、カンヌキを収納してください。 収納物が当たっていませんか。 収納物の整理をしてください。
● 暗証番号を押しても音が出ない。	電池の容量が減っています。電池を交換してください。(15ページ参照)
コンピューターロック	● テンキーの【#】を押した後、警報ブザーが5回鳴り、LEDランプが5回赤色点滅する。 ● 暗証番号を押すと「ピッ、ピッ」と音が鳴り、LEDランプが緑色に点灯するが、キーまたは引き手が動かず扉が開かない。

※以上の処置をしても直らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

12.部品の交換について

部品の交換をご希望の場合は、お買い上げの販売店、またはお客様相談室までお問い合わせください。

△注意
お客様での交換作業はしないでください。
製品の故障・破損の原因になります。

13.仕様

■ 耐火庫両開き扉

錠の種類	シリンダー錠		コンピューターロック・シリンダー錠	
品番	BWU-SFS58	BWU-SFS59	BWU-SFE58	BWU-SFE59
外寸法 (mm)	幅	800	900	800
	奥行き	450	450	450
	高さ	1110	1110	1110
耐火庫 収納寸法 (mm)	幅	658	758	658
	奥行き	258	258	258
	高さ	910	910	910
耐火庫内容積(ℓ)	154	178	154	178
標準総質量(kg)	235	260	235	260
耐火性能	一般紙用1時間耐火試験合格			

■ 耐火庫ラテラル3段

品番	BWU-SFL3A58	BWU-SFL3A59
外寸法 (mm)	幅	800
	奥行き	450
	高さ	1110
耐火庫 収納寸法 (mm)	幅	640
	奥行き	318
	高さ	270
耐火庫内容積(ℓ)	54.9×3段	63.5×3段
標準総質量(kg)	195	220
耐火性能	一般紙用1時間耐火試験合格	

14.組み立てかた

△注意

- 製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。
誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。
- 製品の組み立ては、必ず2人以上で行ってください。
転倒や部品の落下によるけがや破損のおそれがあります。

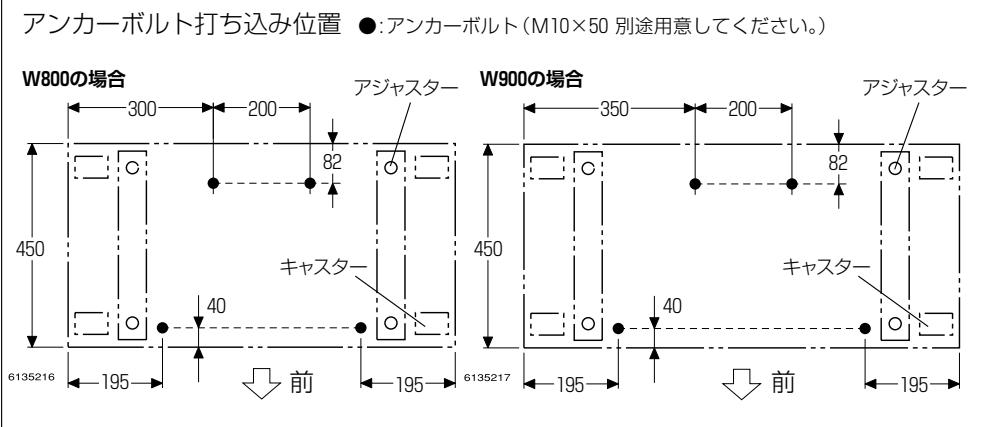
①構成部品

組み立てる前に、部品の数を確認してください。

部品の種類	両開き扉	ラテラル
本体	1	1
巾木(前用)	1	1
巾木(側面用)	左右各1	左右各1
巾木(後用)	1	1
棚板	2	—
棚爪	8	—
仕切板	—	6
床固定部品	2	2
固定金具(前)	1	1
固定金具(後)	1	1
転倒防止金具	1	1
位置決め金具	2	2
十字穴付ナベボルト(ネジロック付) M6×14(天板固定用)	4	4
十字穴付トラスボルト M6×10	8	8
十字穴付タッピングネジ 4×10(巾木用)	2	2
両面テープ	5	5
ホールキャップ	16	16
断熱材	2	—
アジャスタークリップ	2	—
スペーサー	1	1
ビニール袋	取扱説明書: 1、キー: 2(予備)	1セット
		1セット

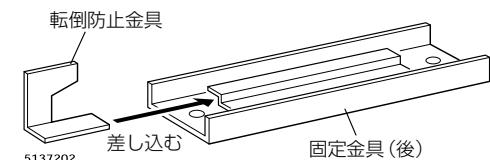
②床固定のしかた

- 1.耐火庫の設置位置にアンカーボルトを打ち込んでください。
※アンカーボルトは、別途用意してください。



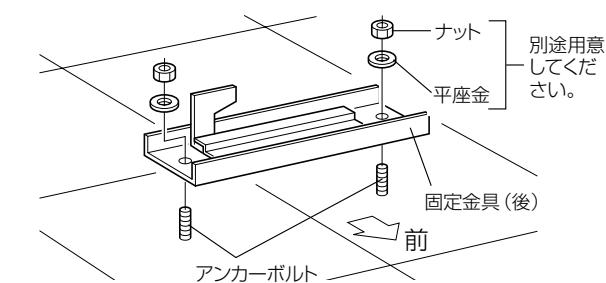
2.転倒防止金具を、固定金具(後)

に差し込んでください。



3.固定金具(後)を、後側のアンカーボルトに固定してください。

※固定部品は、別途用意してください。

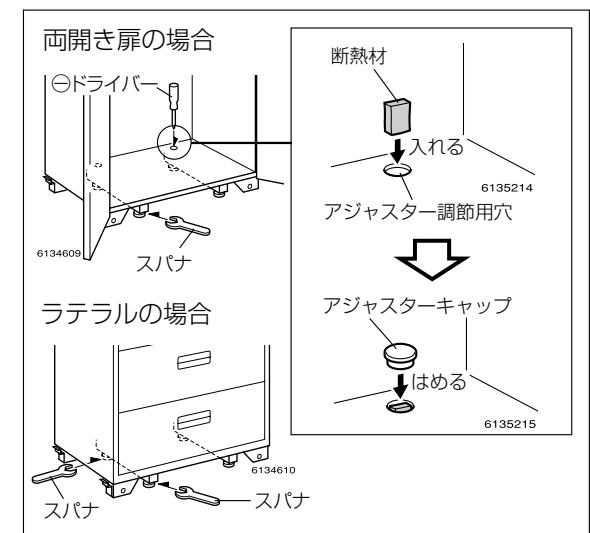


4.耐火庫を設置位置に置き、水準器を使ってアジャスターを調節してください。

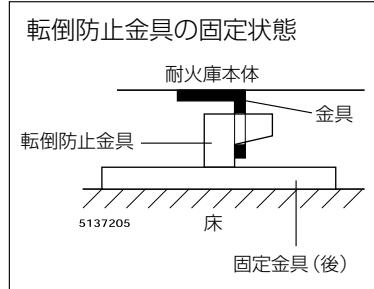
両開き扉は、奥の2カ所は \ominus ドライバーで、手前はスパナで調整してください。

ラテラルは、4カ所ともスパナで、前からまたは横から調整してください。

5.両開き扉は、奥の2カ所の調節用穴に断熱材を入れて、アジャスタークリップをはめてください。

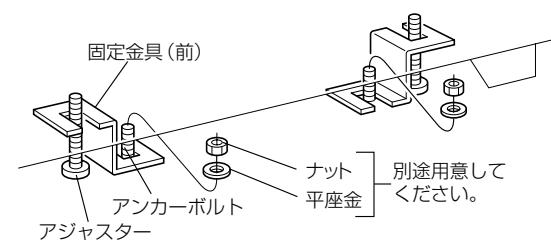


6.転倒防止金具を、棒状のものなど（長さ50cm程度）でたたき込み、耐火庫底面の金具に固定してください。



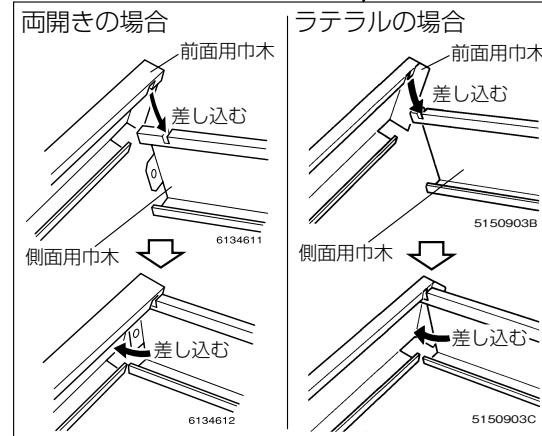
7.固定金具（前）をアジャスターと前側のアンカーボルトに固定してください。

※固定部品は、別途用意してください。

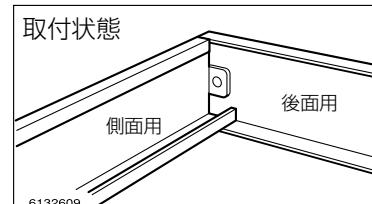


③巾木の取り付け

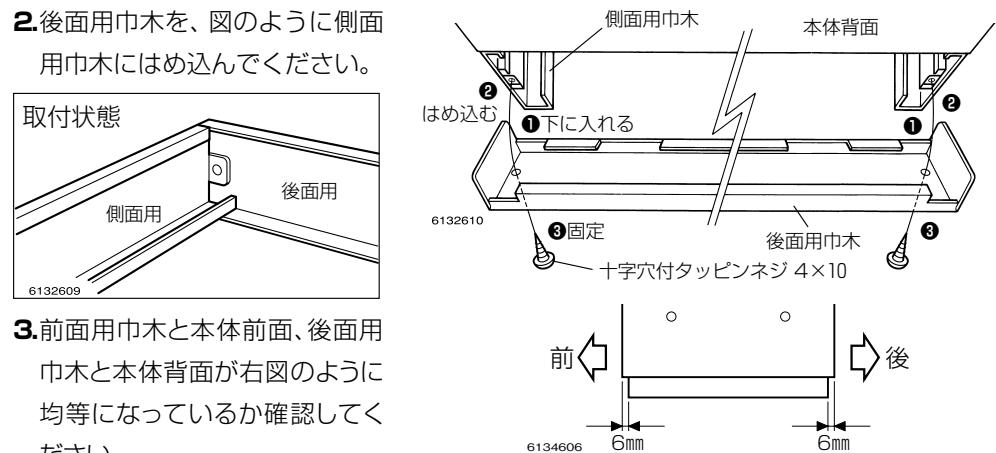
1.前面用巾木と側面用巾木を図のように連結して、本体の巾木受けに差し込んでください。
※このとき、前面用巾木が底面補強フレームに当たる位置まで差し込んでください。



2.後面用巾木を、図のように側面用巾木にはめ込んでください。



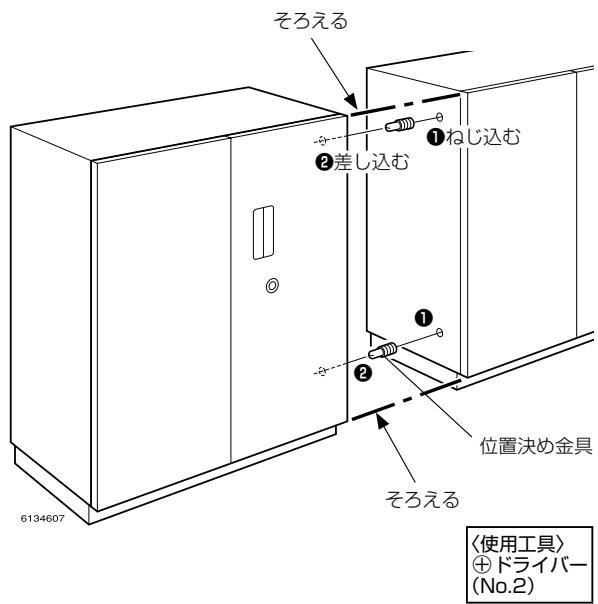
3.前面用巾木と本体前面、後面用巾木と本体背面が右図のように均等になっているか確認してください。



④ 本体の連結

耐火庫どうしの場合

- 1.一方の耐火庫側面の前側に位置決め金具をねじ込んでください。
- 2.連結する耐火庫を、位置決め金具に合わせて連結してください。



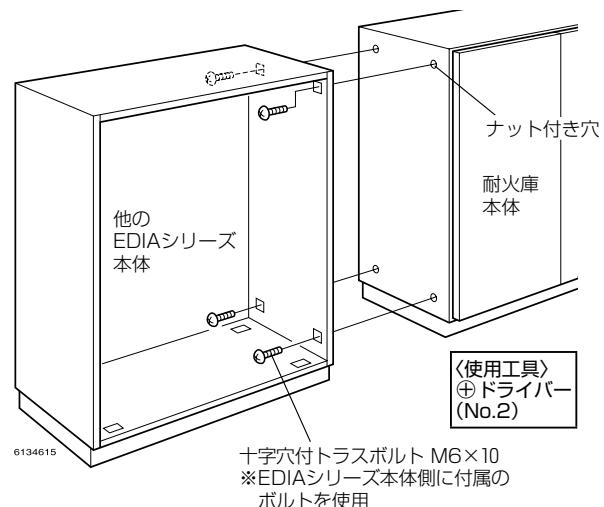
他のEDIAシリーズと

連結する場合

*他のEDIAシリーズ本体の準備は、それぞれに付属の「取扱説明書」を参照してください。

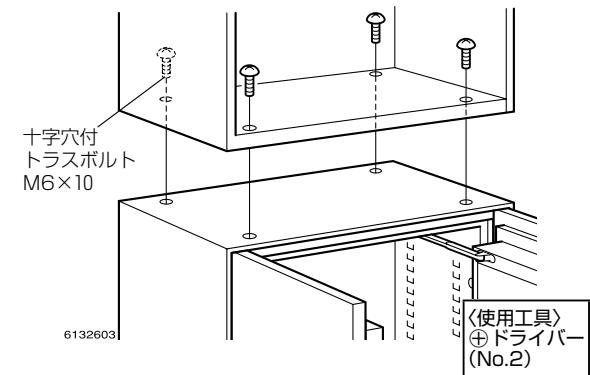
〈横連結〉

他の本体内側からボルトで耐火庫本体に連結してください。
耐火庫本体側板の穴には、ナットがあります。



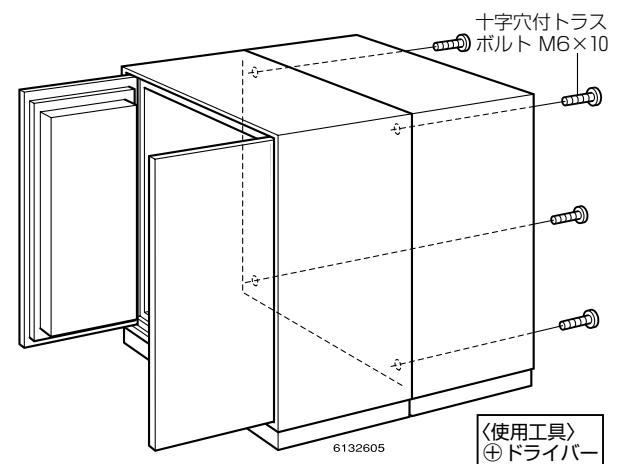
〈上下連結〉

他の本体内側からボルトで耐火庫本体に連結してください。
耐火庫本体天板の穴には、ナットがあります。



〈背面連結〉

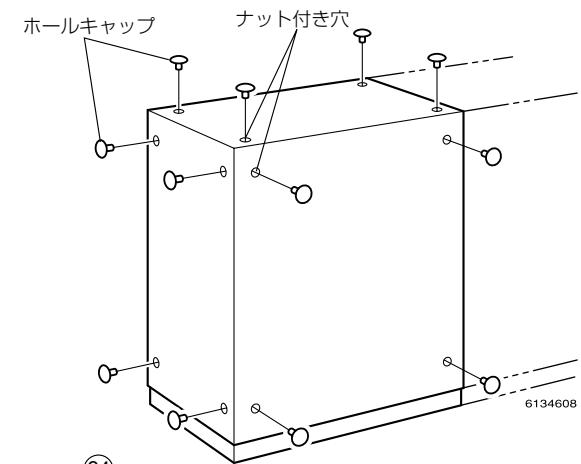
他の本体内側からボルトで耐火庫本体に連結してください。
耐火庫本体背面の穴には、ナットがあります。



ホールキャップの取り付け

横連結・上下連結していない本体側のナット付き穴に、ホールキャップを取り付けてください。

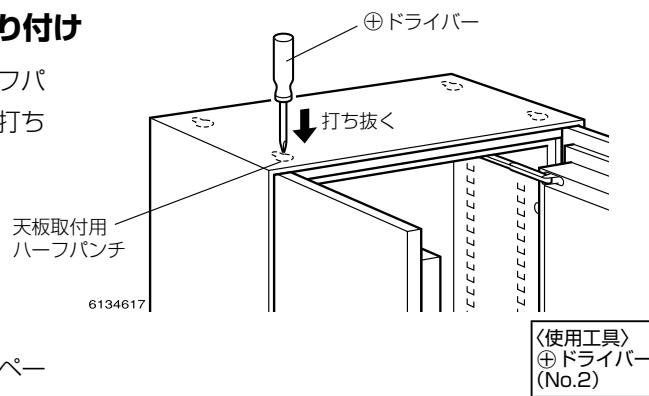
*オプションの天板を取り付ける場合は、ホールキャップを本体天面に付けないでください。



14.組み立てかた

⑤天板(オプション)の取り付け

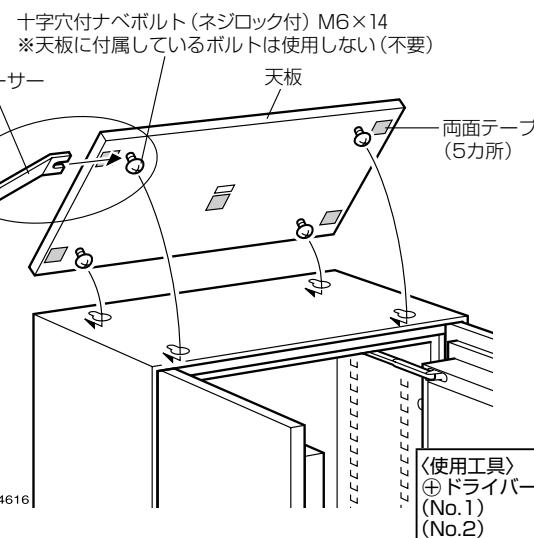
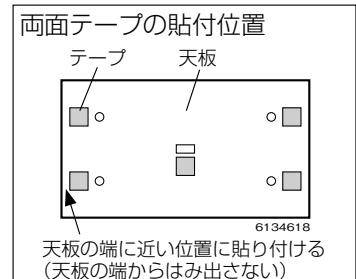
- 1.本体天面の天板取付用ハーフパンチを \oplus ドライバーなどで打ち抜いてください。



- 2.天板裏にボルトを、付属のスペーサーをはさんで図のように軽く締め、仮取り付けしてください。

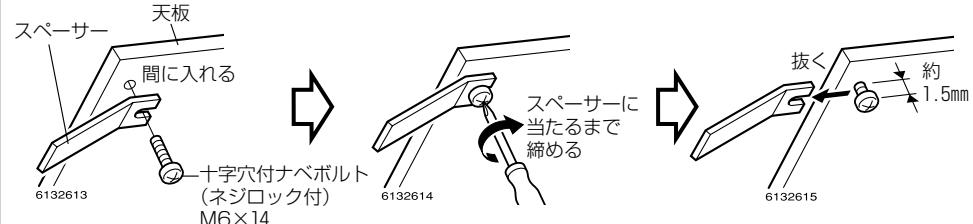
- 3.天板のガタツキがわずかになるよう、ボルトを調整してください。

- 4.天板を一度外し、図の位置に両面テープを貼ってください。



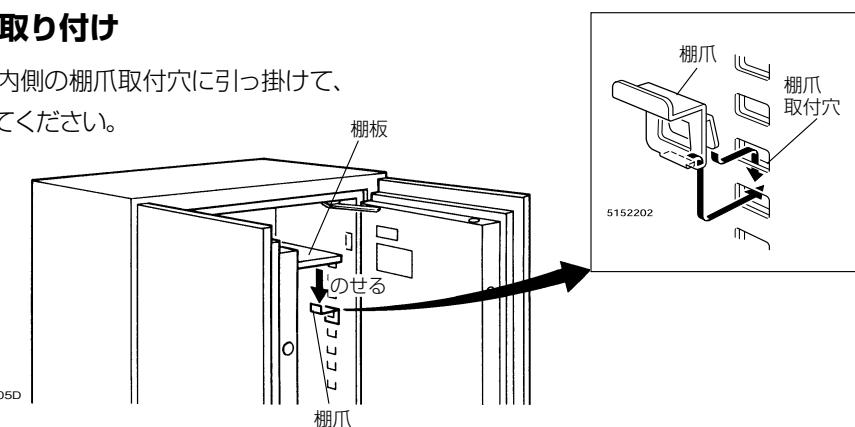
- 5.再度、天板を取り付け、両面テープのあたりを上から押さえて、圧着させてください。

ボルトの締め込みかた



⑥棚板の取り付け

- 棚爪を本体内側の棚爪取付穴に引っ掛け、棚板をのせてください。



△注意

棚爪は、4カ所とも同じ高さに取り付け、爪が側板に確実に入っていることを確認してください。

棚板やのせているものが落話し、けが・破損のおそれがあります。

以上で、組み立ては完了です。ガタツキがないか確認してください。